

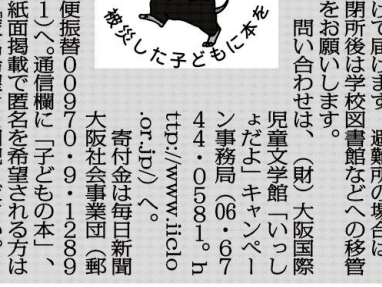
新希望

東日本大震災希望新聞取材班
〒100-8051 (住所不要) 毎日新聞生活報道部
ファクス03・3212・5177
メールkibou@mainichi.co.jp

被災地に役立つ情報や「伝言板」への投稿をお待ちしています。被災者の今困っていることも募集します。投稿は、氏名、住所、年齢、職業、電話番号(あればメールアドレスも)を明記してください。

本の配布先 募集します

東日本大震災で被災した子どもたちに本を贈る「いっしょだよ」キャンペーンに取組む財団法人大阪国際児童文学館、大阪府書店、毎日新聞社、毎日新聞社、大阪・西部社会事業団は、本の配布先を募ります。本を失い、必要としている学校、幼稚園、保育所、児童館、地域文庫などが対象です。施設や子ども数、年齢などに応じて本を選んで購入し、紙面掲載で匿名を希望される方は「匿名希望」と明記ください。



便覧0970・91289
1へ通信欄に「子ども本」を掲載して

- ◆名取市VC ☎022-784-3029 団体は要事前問い合わせ
- ◆多賀城市VC ☎080-5949-7501 土のう袋が不足しているため、なるべく持参
- ◆岩沼市VC ☎080-5949-7541 8人以上の団体は要事前申し込み
- ◆東松島市VC ☎0225-83-5001 車中泊スペースあり。土のう袋をなるべく持参。5人以上のグループは早めに事前申し込みを。VC運営の長期ボランティアも募集中
- ◆亘理町VC ☎080-5949-7719
- ◆山元町VC ☎080-5949-7720 前日までに要申し込み
- ◆七ヶ浜町VC ☎090-6853-4490 団体は要事前申し込み
- ◆南三陸町VC ☎080-2055-1066 県内外問わず団体も受け入れ中
- ＜福島県＞
- ◆県VC ☎024-522-6540
- ◆相馬市VC ☎0244-36-7827
- ◆南相馬市VC ☎0244-24-1877
- ◆新地町VC ☎0244-62-5577 要電話確認。テント泊、車中泊は禁止
- ◆いわき市VC ☎0246-22-5501

長野・栄村「写真展で復興を」

東日本大震災の翌日に震度6強の地震に見舞われた長野県栄村の風景を紹介する「がんばろう栄村 災害支援写真展」が、東京都台東区谷中のカフエ・コパンで開かれている。過疎の村の素朴な田園風景や、地震による倒壊家屋を写した写真20枚が並ぶ。無料。30日まで。撮影したのは都内に住むアマチュア写真家の前沢淑子さん(63)。棚田と茅葺き屋根が織りなす情景や住民同士の温かさに魅了され、約20年前から通っている。栄村は新潟県との境にある人口約2300人、高齢化率約45%の村。全国有数の豪雪地帯で冬には積雪が3メートルを超える年もある。3月12日未明の直下型地震では住宅約200棟が全半壊し、土砂崩れで道路が寸断され、JR飯山線の線路が曲がりになった。牛舎の下敷きになった牛1頭を除くと死者はいないが、現在も避難

所々暮らす住民がいて、多くが高齢者のため生活再建のめどが立たないという。前沢さんは5月23日に現地入りし、被災状況を自分の目で確かめた。写真展を通して美しい栄村の復興に少しでも寄与したいと話す。会場を訪れた栄村出身で東京栄村会の江口良さん(74)は「栄村も被災したことを多くの人に知ってもらいたい」と話した。



長野県栄村の写真展を撮影し、被災地支援のために写真展を企画した前沢淑子さん(右)と会場を訪れた東京栄村会の江口良さん―東京都台東区谷中で1日

東京で開催 倒壊家屋など20枚

前沢さんは5月23日に現地入りし、被災状況を自分の目で確かめた。写真展を通して美しい栄村の復興に少しでも寄与したいと話す。会場を訪れた栄村出身で東京栄村会の江口良さん(74)は「栄村も被災したことを多くの人に知ってもらいたい」と話した。

サポート情報

東日本大震災

6日現在

ボランティア

民間ボランティア団体や旅行会社がボランティアの参加者を募っている。盛岡発沿岸被災地支援ボランティアバス、11月12日、盛岡を朝発、夜着の1日帰りバス大船町(定員40人)行き、釜石市(同20人)、12日のみ、行きが1便ずつある。盛岡市災害ボランティアセンター、青森ボランティアセンター主催。出発は6時半、JR盛岡駅より正面、6時50分ふれあいランド若手。帰着は19時予定。がれきの撤去や泥出し、家具道具の整理、物資の仕分けなど。作業ができる服装で、スニーカー、飲料水、食料持参。事前に居住地または最寄りの社会福祉協議会ボランティア活動保険(天災タイプ)に加入する。バス運賃は無料。申し込みは盛岡市社会福祉協議会(019-651-1000) (8時半～19時)。

宮城県石巻市災害ボランティアセンターバス、15、22、29日東京夜発の夜行日帰りバス。東京23時50分発、翌日23時東京着。家員の搬出や泥かき、清掃などを行う。作業できる服装で飲料水、食料持参。ヘルメット、マスクは提供。1人7400円で定員40人。電話またはウェブサイトで申し込み。http://bus.seibu-travel.co.jp/volun-teer_bushishom.html、申し込みはボランティアセンター。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

福島県石巻市災害ボランティアセンターバス、15、22、29日東京夜発の夜行日帰りバス。東京23時50分発、翌日23時東京着。家員の搬出や泥かき、清掃などを行う。作業できる服装で飲料水、食料持参。ヘルメット、マスクは提供。1人7400円で定員40人。電話またはウェブサイトで申し込み。http://bus.seibu-travel.co.jp/volun-teer_bushishom.html、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

岩手県災害ボランティアバス、17、20日の1泊2日(車内泊2日)。山田町で家屋内外の片づけや泥の撤去、物資の仕分けなどを行う。宮古市内に宿泊。1人2万円。定員43人。13日締め切り。ウェブサイトで申し込み。http://www.volun-teer_bushishom.com、申し込みはボランティアセンター。

医療

自治や分娩(かんたん)施設が被災した妊婦や、里帰り分娩ができない妊婦を受け入れる。東京産婦人科医会調べ。入院時期や費用については事前確認が必要。

△港区▽愛育病院 ☎03-3473-8821
△文京区▽順天堂医院 ☎03-3833-3111
△日本医科大学付属病院 ☎03-3822-2111
△東京医科歯科大学医学部付属病院 ☎03-5343-5316
△千代田区▽都教職員互助会三葉病院 ☎03-3292-3989
△品川区▽昭和大学病院 ☎03-3784-8551
△大田区▽東邦大学医療センター大森病院 ☎03-3762-4151
△渋谷区▽都立尾花病 ☎03-3444-1111
△JR東総合病院 ☎03-3300-0000

△目黒区▽育長クリニック ☎03-3791-7100
△世田谷区▽国立成育医療センター ☎03-3416-0181
△東大和会久我山病院 ☎03-3330-9111
△東大和会第二病院 ☎03-3362-0366
△成城大学下病棟 ☎03-3482-1770
△成城大学上病棟 ☎03-3482-1770
△成城大学産婦人科 ☎03-3482-1770
△田中産婦人科 ☎03-3331-0028
△青木産婦人科 ☎03-3327-0702
△レディスクリニック ☎03-3703-0115
△新宿区▽東京女子医科大学産科 ☎03-3353-8111
△東大産科 ☎03-3800-1188
△義塾会宇田川産婦人科 ☎03-3656-5750
△下田レディクリニック ☎03-5610-4100
△杉浦ワイメンクリニック ☎03-5664-1460
△葛飾区▽葛飾赤十字産院 ☎03-3693-5211
△葛飾区▽葛飾赤十字産院 ☎03-3693-5211

△立川市▽立川市市民病院 ☎042-722-2200
△町田市▽町田市民病院 ☎042-722-2200
△町田市▽町田市民病院 ☎042-722-2200
△町田市▽町田市民病院 ☎042-722-2200

△八王子市▽東京医科大学八王子医療センター ☎042-665-5566
△山梨県▽山梨県立中央病院 ☎055-233-3111
△山梨県▽山梨県立中央病院 ☎055-233-3111

△宮城県▽宮城県立総合医療センター ☎022-233-3111
△宮城県▽宮城県立総合医療センター ☎022-233-3111

△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540
△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540

△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540
△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540

△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540
△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540

入浴

自衛隊が設置している仮設風呂の時間(7日予定)は次の通り。タオルは持参。貴重品は自己管理する。

△岩手県▽岩手県立中央病院 ☎019-651-1000
△岩手県▽岩手県立中央病院 ☎019-651-1000

△宮城県▽宮城県立総合医療センター ☎022-233-3111
△宮城県▽宮城県立総合医療センター ☎022-233-3111

△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540
△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540

△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540
△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540

△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540
△福島県▽福島県立中央病院 ☎024-522-6540

その他

被災地美容師の相談会。全国各地の理美容師や日本理美容師協会などで行われる。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。

被災地美容師の相談会。全国各地の理美容師や日本理美容師協会などで行われる。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。

被災地美容師の相談会。全国各地の理美容師や日本理美容師協会などで行われる。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。

被災地美容師の相談会。全国各地の理美容師や日本理美容師協会などで行われる。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。

被災地美容師の相談会。全国各地の理美容師や日本理美容師協会などで行われる。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。

被災地美容師の相談会。全国各地の理美容師や日本理美容師協会などで行われる。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。被災地美容師を支援する。

電話帳

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000
福島県警 024-522-2151 (内線3024)

●通信・ライフライン
NTT災害用伝言ダイヤル 171
日本郵便 0120-2328-86 (平日8～22時、土日祝9～22時)

●医療
東北電力 0120-175-366
文部科学省健康相談ホットライン・放射線関連 0120-755-199 (9～21時)
放射線医学総合研究所相談窓口 043-290-4003 (9～17時)

●生活支援
日弁連電話相談0120-366-556 (平日10～15時)
岩手弁護士会0120-755-745 (月～土曜13～16時)
仙台弁護士会0120-216-151 (平日10～19時)
福島県弁護士会024-534-1211 (平日14～16時)
全国社労士会連合会0120-000-528 (平日10～17時)
日本司法書士会連合会0120-445-528 (平日10～16時)

●金融・保険
あしなが育英会 被災者専用 0120-77-8565 (遺児らに特別奨学一時金を支給)
チャイルドライン 0120-99-7777

●省庁
公営住宅等情報センター 0120-297-722 (9～18時。全国の公営住宅などを紹介)
住宅の補修・再建(国交省) 0120-330-712 (月～土)

割引切符で金銭負担軽減

被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。

被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。

被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。

被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。

被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。

被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。被災地への問い合わせは、岩手県社会福祉協議会(019-637-7594)や宮城県社会福祉協議会(022-211-113)など。

電話帳

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000
福島県警 024-522-2151 (内線3024)

●通信・ライフライン
NTT災害用伝言ダイヤル 171
日本郵便 0120-2328-86 (平日8～22時、土日祝9～22時)

●医療
東北電力 0120-175-366
文部科学省健康相談ホットライン・放射線関連 0120-755-199 (9～21時)
放射線医学総合研究所相談窓口 043-290-4003 (9～17時)

●生活支援
日弁連電話相談0120-366-556 (平日10～15時)
岩手弁護士会0120-755-745 (月～土曜13～16時)
仙台弁護士会0120-216-151 (平日10～19時)
福島県弁護士会024-534-1211 (平日14～16時)
全国社労士会連合会0120-000-528 (平日10～17時)
日本司法書士会連合会0120-445-528 (平日10～16時)

●金融・保険
あしなが育英会 被災者専用 0120-77-8565 (遺児らに特別奨学一時金を支給)
チャイルドライン 0120-99-7777

●省庁
公営住宅等情報センター 0120-297-722 (9～18時。全国の公営住宅などを紹介)
住宅の補修・再建(国交省) 0120-330-712 (月～土)

電話帳

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000
福島県警 024-522-2151 (内線3024)

●通信・ライフライン
NTT災害用伝言ダイヤル 171
日本郵便 0120-2328-86 (平日8～22時、土日祝9～22時)

●医療
東北電力 0120-175-366
文部科学省健康相談ホットライン・放射線関連 0120-755-199 (9～21時)
放射線医学総合研究所相談窓口 043-290-4003 (9～17時)

●生活支援
日弁連電話相談0120-366-556 (平日10～15時)
岩手弁護士会0120-755-745 (月～土曜13～16時)
仙台弁護士会0120-216-151 (平日10～19時)
福島県弁護士会024-534-1211 (平日14～16時)
全国社労士会連合会0120-000-528 (平日10～17時)
日本司法書士会連合会0120-445-528 (平日10～16時)

●金融・保険
あしなが育英会 被災者専用 0120-77-8565 (遺児らに特別奨学一時金を支給)
チャイルドライン 0120-99-7777

●省庁
公営住宅等情報センター 0120-297-722 (9～18時。全国の公営住宅などを紹介)
住宅の補修・再建(国交省) 0120-330-712 (月～土)

電話帳

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000
福島県警 024-522-2151 (内線3024)

●通信・ライフライン
NTT災害用伝言ダイヤル 171
日本郵便 0120-2328-86 (平日8～22時、土日祝9～22時)

●医療
東北電力 0120-175-366
文部科学省健康相談ホットライン・放射線関連 0120-755-199 (9～21時)
放射線医学総合研究所相談窓口 043-290-4003 (9～17時)

●生活支援
日弁連電話相談0120-366-556 (平日10～15時)
岩手弁護士会0120-755-745 (月～土曜13～16時)
仙台弁護士会0120-216-151 (平日10～19時)
福島県弁護士会024-534-1211 (平日14～16時)
全国社労士会連合会0120-000-528 (平日10～17時)
日本司法書士会連合会0120-445-528 (平日10～16時)

●金融・保険
あしなが育英会 被災者専用 0120-77-8565 (遺児らに特別奨学一時金を支給)
チャイルドライン 0120-99-7777

●省庁
公営住宅等情報センター 0120-297-722 (9～18時。全国の公営住宅などを紹介)
住宅の補修・再建(国交省) 0120-330-712 (月～土)

電話帳

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000
福島県警 024-522-2151 (内線3024)

●通信・ライフライン
NTT災害用伝言ダイヤル 171
日本郵便 0120-2328-86 (平日8～22時、土日祝9～22時)

●医療
東北電力 0120-175-366
文部科学省健康相談ホットライン・放射線関連 0120-755-199 (9～21時)
放射線医学総合研究所相談窓口 043-290-4003 (9～17時)

●生活支援
日弁連電話相談0120-366-556 (平日10～15時)
岩手弁護士会0120-755-745 (月～土曜13～16時)
仙台弁護士会0120-216-151 (平日10～19時)
福島県弁護士会024-534-1211 (平日14～16時)
全国社労士会連合会0120-000-528 (平日10～17時)
日本司法書士会連合会0120-445-528 (平日10～16時)

●金融・保険
あしなが育英会 被災者専用 0120-77-8565 (遺児らに特別奨学一時金を支給)
チャイルドライン 0120-99-7777

●省庁
公営住宅等情報センター 0120-297-722 (9～18時。全国の公営住宅などを紹介)
住宅の補修・再建(国交省) 0120-330-712 (月～土)

電話帳

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000
福島県警 024-522-2151 (内線3024)

●通信・ライフライン
NTT災害用伝言ダイヤル 171
日本郵便 0120-2328-86 (平日8～22時、土日祝9～22時)

●医療
東北電力 0120-175-366
文部科学省健康相談ホットライン・放射線関連 0120-755-199 (9～21時)
放射線医学総合研究所相談窓口 043-290-4003 (9～17時)

●生活支援
日弁連電話相談0120-366-556 (平日10～15時)
岩手弁護士会0120-755-745 (月～土曜13～16時)
仙台弁護士会0120-216-151 (平日10～19時)
福島県弁護士会024-534-1211 (平日14～16時)
全国社労士会連合会0120-000-528 (平日10～17時)
日本司法書士会連合会0120-445-528 (平日10～16時)

●金融・保険
あしなが育英会 被災者専用 0120-77-8565 (遺児らに特別奨学一時金を支給)
チャイルドライン 0120-99-7777

●省庁
公営住宅等情報センター 0120-297-722 (9～18時。全国の公営住宅などを紹介)
住宅の補修・再建(国交省) 0120-330-712 (月～土)

電話帳

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471
宮城県警 022-221-2000
福島県警 024-522-2151 (内線3024)

●通信・ライフライン
NTT災害用伝言ダイヤル 171
日本郵便 0120-2328-86 (平日8～22時、土日祝9～22時)

●医療
東北電力 0120-175-366
文部科学省健康相談ホットライン・放射線関連 0120-755-199 (9～21時)
放射線医学総合研究所相談窓口 043-290-4003 (9～17時)

●生活支援
日弁連電話相談0120-366-556 (平日10～15時)
岩手弁護士会0120-755-745 (月～土曜13～16時)
仙台弁護士会0120-216-151 (平日10～19時)
福島県弁護士会024-534-1211 (平日14～16時)
全国社労士会連合会0120-000-528 (平日10～17時)
日本司法書士会連合会0120-445-528 (平日10～16時)

●金融・保険
あしなが育英会 被災者専用 0120-77-8565 (遺児らに特別奨学一時金を支給)
チャイルドライン 0120-99-7777

●省庁
公営住宅等情報センター 0120-297-722 (9～18時。全国の公営住宅などを紹介)
住宅の補修・再建(国交省) 0120-330-712 (月～土)

電話帳

●行方不明者相談ダイヤル
岩手県警 0120-801-471



家族3人が一緒になれたことを喜ぶ(右から) 佐藤友紀さんと博秋さん、凌龍くん

家族3人で暮らしたい

被災地から

南相馬市小高区から郡山市のビッグパレットふくしまに避難してきた会社員の佐藤友紀さん(36)。夫は宮城県で仮設住宅の建設の仕事をしているので、福島に帰って来られるのは月1回だけ。5歳の長男がパパと別れる時、いつも泣きじゃくるのです。家族3人で暮らしたいけれど、親の仕事を都合で移動ばかりになるのもかわいそう。生活の拠点をどこにすればいいのか分りません。

陸前高田市気仙町でガソリンスタンドを営む星真一郎さん(68)。「5月25日にガソリンスタンドを再開しました。震災直後、近くの気仙大橋が崩壊していたので、5月25日に再開した。震災直後、近くの気仙大橋が崩壊していたので、5月25日に再開した。震災直後、近くの気仙大橋が崩壊していたので、5月25日に再開した。」

石巻市桃生町檜崎の桃生小に避難する遠藤勝雄さん(49)。「東松島市の自宅が浸水し、75歳の母親は低体温症で石巻市内の病院に入院しました。退院して一緒にこの避難所に来たけど、体調を崩し再度入院中。今後どこに住むか先のことばかりで、4月末まで避難所生活が続く予定です。」



「この釜にまきをくれば湯は沸く」と避難所生活

この避難所に来たけど、体調を崩し再度入院中。今後どこに住むか先のことばかりで、4月末まで避難所生活が続く予定です。

「この釜にまきをくれば湯は沸く」と避難所生活

希望新聞

「勧告で実効性を」

福島原発事故調査・検証委 きょう初会合

東京電力福島第一原発事故の原因究明を初う「調査・検証委員会」の初会合が7日開かれた。菅直人首相が指名した10人の委員が「聖域なく幅広く検証」(仙谷由人官房副長官)するが、独立性や調査力を発揮できるかがカギとなる。委員の一人で原子力政策に詳しい吉岡齊九州大副学長(右)は「科学技術史、写真」は6日、毎日新聞の取材に「調査だけでなく勧告を出し、それを果たさせることが必要」と強調した。

メンバーの吉岡齊・九州大副学長に聞く

「事故が深刻化した原因は、電力会社に勧告を出し、それがNRCの改組や防災計画強化につながった。今回失への備えがなかった。原子力圧力容器と格納容器が同時に破壊された。『過酷事故』についてのシミュレーションもなかった。」

Table with 2 columns: Location (e.g., 浪江町津島中沖) and Radiation Level (e.g., 16.35). Includes a note about measurement units and dates.

放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

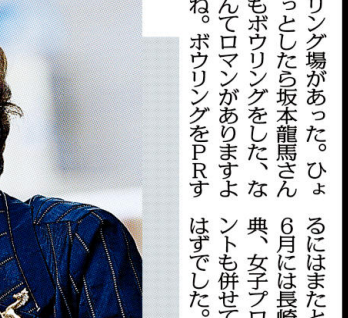
放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

放射線量も調べて「環境放射線量調査結果」(文科省調べ、5日現在)

RITSUKO NAKAYAMA

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

伝来150年 支援の年に



「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

時代をける

伝来150年 支援の年に



中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

中山 律子 (1) 「リツコさん」と聞けば、ある年齢以上の人が思い浮かべる「リツコ」は決まって「リツコさん」だ。70年代にあった空前のボウリングブームを、人気が衰えつつあるボウリング界に、中山律子(68)が再び注目を浴び、日本プロボウリング協会会長として東奔西走している。

息子の前初めて涙

岩手県最大の死者・行方不明者を出した陸前高田市。吉田寛さん(33)と消防団の仲間たちによる捜索作業は、4月下旬まで続いた。収容された遺体は約2000体。がれきの海には「死」が数々と横たわっていた。

3月30日には、妻の真紀子さん(33)を素肌で付した。長男芳広君(9)にとっては、津波が来初めの母親との対面だった。「思い切り泣いていいんだ」と。吉田さんが声を掛けると、芳広君は堰を切ったように泣いた。「火入れ」の儀式で

3月30日には、妻の真紀子さん(33)を素肌で付した。長男芳広君(9)にとっては、津波が来初めの母親との対面だった。「思い切り泣いていいんだ」と。吉田さんが声を掛けると、芳広君は堰を切ったように泣いた。「火入れ」の儀式で

3月30日には、妻の真紀子さん(33)を素肌で付した。長男芳広君(9)にとっては、津波が来初めの母親との対面だった。「思い切り泣いていいんだ」と。吉田さんが声を掛けると、芳広君は堰を切ったように泣いた。「火入れ」の儀式で

3月30日には、妻の真紀子さん(33)を素肌で付した。長男芳広君(9)にとっては、津波が来初めの母親との対面だった。「思い切り泣いていいんだ」と。吉田さんが声を掛けると、芳広君は堰を切ったように泣いた。「火入れ」の儀式で

3月30日には、妻の真紀子さん(33)を素肌で付した。長男芳広君(9)にとっては、津波が来初めの母親との対面だった。「思い切り泣いていいんだ」と。吉田さんが声を掛けると、芳広君は堰を切ったように泣いた。「火入れ」の儀式で

3月30日には、妻の真紀子さん(33)を素肌で付した。長男芳広君(9)にとっては、津波が来初めの母親との対面だった。「思い切り泣いていいんだ」と。吉田さんが声を掛けると、芳広君は堰を切ったように泣いた。「火入れ」の儀式で

世界遺産保護へ 22市町村が協力

観光振興を図る「世界文化遺産」地域連携会議を、発足させた。国内の世界遺産14件のうち11件が文化遺産。関係する22市町村が参加する。「古都

観光振興を図る「世界文化遺産」地域連携会議を、発足させた。国内の世界遺産14件のうち11件が文化遺産。関係する22市町村が参加する。「古都

観光振興を図る「世界文化遺産」地域連携会議を、発足させた。国内の世界遺産14件のうち11件が文化遺産。関係する22市町村が参加する。「古都

観光振興を図る「世界文化遺産」地域連携会議を、発足させた。国内の世界遺産14件のうち11件が文化遺産。関係する22市町村が参加する。「古都

観光振興を図る「世界文化遺産」地域連携会議を、発足させた。国内の世界遺産14件のうち11件が文化遺産。関係する22市町村が参加する。「古都

観光振興を図る「世界文化遺産」地域連携会議を、発足させた。国内の世界遺産14件のうち11件が文化遺産。関係する22市町村が参加する。「古都

観光振興を図る「世界文化遺産」地域連携会議を、発足させた。国内の世界遺産14件のうち11件が文化遺産。関係する22市町村が参加する。「古都

三陸物語

仮設住宅の建設現場で消防団の仲間たちと働く吉田さん(左)と岩手県大船渡市で5月21日



仮設住宅の建設現場で消防団の仲間たちと働く吉田さん(左)と岩手県大船渡市で5月21日

仮設住宅の建設現場で消防団の仲間たちと働く吉田さん(左)と岩手県大船渡市で5月21日

仮設住宅の建設現場で消防団の仲間たちと働く吉田さん(左)と岩手県大船渡市で5月21日

仮設住宅の建設現場で消防団の仲間たちと働く吉田さん(左)と岩手県大船渡市で5月21日

仮設住宅の建設現場で消防団の仲間たちと働く吉田さん(左)と岩手県大船渡市で5月21日

阿彌陀如来坐像 胎内の銅片

鳳凰像の尾羽と判明 平等院 平安期に制作



鳳凰像の尾羽と判明 平等院 平安期に制作

鳳凰像の尾羽と判明 平等院 平安期に制作

鳳凰像の尾羽と判明 平等院 平安期に制作

鳳凰像の尾羽と判明 平等院 平安期に制作

鳳凰像の尾羽と判明 平等院 平安期に制作

訂正

6日朝刊 「人の死」直視してきたらどうか

6日朝刊 「人の死」直視してきたらどうか

6日朝刊 「人の死」直視してきたらどうか

6日朝刊 「人の死」直視してきたらどうか

6日朝刊 「人の死」直視してきたらどうか

6日朝刊 「人の死」直視してきたらどうか

6日朝刊 「人の死」直視してきたらどうか

ニュース

福島県が中小企業向け電話相談 福島県商工会連合会、東京電力福島第一原発事故で被害を受けた中小企業の賠償金を貸付申請の受け付けが1日に始まったことに合わせて、中小企業を対象とした電話相談窓口を設置した。賠償の範囲や内容、請求の仕方などについて答える。フリーダイヤル0120-008-803。受付時間は午前9時午後5時半。

復興支援「サンポート」 12日16時、神奈川県立七沢森林公園(神奈川

復興支援「サンポート」 12日16時、神奈川県立七沢森林公園(神奈川

復興支援「サンポート」 12日16時、神奈川県立七沢森林公園(神奈川

復興支援「サンポート」 12日16時、神奈川県立七沢森林公園(神奈川

復興支援「サンポート」 12日16時、神奈川県立七沢森林公園(神奈川

復興支援「サンポート」 12日16時、神奈川県立七沢森林公園(神奈川

Q&A

仮設住宅の火災が心配です A 合同で初期消火訓練を

仮設住宅の火災が心配です A 合同で初期消火訓練を

仮設住宅の火災が心配です A 合同で初期消火訓練を

仮設住宅の火災が心配です A 合同で初期消火訓練を

仮設住宅の火災が心配です A 合同で初期消火訓練を

仮設住宅の火災が心配です A 合同で初期消火訓練を

仮設住宅の火災が心配です A 合同で初期消火訓練を

希望新聞

希望新聞

希望新聞

希望新聞

希望新聞

希望新聞

希望新聞

希望新聞